

令和6年度障がい者虐待防止研修の実施報告

「令和3年度障害福祉サービス等報酬改定における主な改定内容（令和3年2月4日：厚生労働省）」により、令和4年度から「従業者への虐待研修」「虐待防止委員会・虐待防止責任者の設置」などが義務化された。

「従事者への虐待研修」については、国として『協議会や基幹相談支援センター等が実施する研修に事業所が参加した場合も研修を実施したものとみなす』としていることを受け、主に独自で研修を行えない事業所向けに、令和3年度から、基幹相談支援センター（区立障がい者福祉センター）が区と共催し、研修を実施している。

令和6年度は、対面形式にて以下のとおり実施したほか、オンラインでの受講（オンデマンド方式）を実施する。

1 研修の概要

タイトル	障がい者虐待防止研修～職員のためのメンタルヘルス～
講師	松下 功一氏（社会福祉法人槐（えんじゅ）の会 はーと・ピア2 施設長）
実施日時	令和6年11月1日（水） 9時30分～11時45分
開催場所	板橋区立文化会館 大会議室
対象者・参加者数	対象者：板橋区内の障がい福祉サービス事業者（定員50名） 参加者数：25名
研修内容	障がい者虐待防止法とは（障がいサービス課） <ul style="list-style-type: none"> ・板橋区の現状 ・通報後の対応と流れ 障がい者虐待防止研修～職員のためのメンタルヘルス～ <ul style="list-style-type: none"> ・ストレスを知る ・虐待防止のためにリーダーがすべきこと ・チームマネジメント ・怒りのメカニズムを知る

2 周知方法

- （1）区ホームページ内、障害者虐待防止法ページへの掲載
- （2）広報いたばしへの掲載
- （3）障がい福祉サービス事業者へのチラシ配布

3 アンケート結果

（1）回答者数

23名（回答率：92%）

(2) 設問に対する回答

①所属する事業所種別は何ですか。

生活介護	0
児童発達支援・放課後等デイサービス	11
共同生活援助、施設入所支援	3
居宅介護、重度訪問介護、同行支援、移動支援	2
相談支援事業所	4
就労継続支援 A/B 型	0
就労移行、定着支援	1
その他	1
複数	1

②研修の内容について

- ・とても分かりやすかった……………20 名
- ・分かりやすかった……………2 名
- ・ふつう……………0 名
- ・分かりにくかった……………1 名
- ・とても分かりにくかった……………0 名
- ・無回答……………0 名

○回答者コメント○

「とても分かりやすかった」

- ・具体的な体験や事例をお話していただいた為。
- ・資料や説明がとても詳しかった。
- ・自身のメンタルが大事。職員同士の共有、共感わかちあいが必要。話を聞くことの大切さも必要。 など

「分かりやすかった」

- ・一般論ではなくリアルな声と一般的な声の両方を知れてよかった。
- ・職場のメンタルヘルスが虐待防止に重要であり健康を維持する為の課題と対策を学ぶ事が出来た。

「分かりにくかった」

- ・職員のメンタルを踏まえてどう関わると変化が起きたかを事例や経験を通して知りたかった。

③今回の研修を受け、考えが変わった点、参考になった点など（自由記述）

- ・自分の職場に思い当たる事例が多く参考になった。まずは自分自身を見つめ治して考えていきたい と思った。
- ・コミュニケーションの大切さが改めていかに重要か感じた。事業所へ戻りスタッフ全員に本日の話を周知したい。チェックリストの活用→フィードバックを実施していき

たい。

- ・虐待防止のためには職員のメンタルヘルスや職員同士のコミュニケーションの重要性やポイントが分かった。また現場においてのリーダーの動きや職員との関わり方の工夫がとても大切であることが分かった。
- ・コミュニケーションをとっているつもりだったが本日の研修で見た目や姿勢や態度なども気にしなければと思った。

④今後の虐待防止研修についてのリクエストや知りたい内容があれば（自由記述）

- ・本日のような研修を年に数回実施して欲しい。本日は大変ありがとうございました。とても充実した良い時間となりました。
- ・グループワークが有るとより理解が深まると感じました。座学だけだと大変。
- ・働きやすい職場とするために具体的にどうすると良いか変化したかを知れると良い。

4 次年度について

引き続き、障がい福祉サービス業者に対して虐待防止研修を実施することで、障がい者虐待の防止と対応を学ぶ機会を提供し、障がい者虐待防止の更なる推進を図る。